

東京外環自動車道 八潮パーキングエリア下部工工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 単価表 番号198～200 項目番号 特-(2) 耐震補強用あと施工アンカー工	既設橋脚柱とあと施工アンカー削孔中心との離隔が13cm前後となっております。 削岩機では、鉛直に削孔できない恐れがあります。 削孔機械をコアボーリングと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
2	特記仕様書 P7 9-3 高速道路等の交通規制可能時間	(1)東京外環自動車 施工区間(外環三郷西IC～草加IC)の区間断面交通量について、ご教示願います。	断面交通量につきましてはお答えできません。
3	特記仕様書 P52 27-29-3 種別 ⑤軟弱地盤対策工設計図 7/16 軟弱地盤対策工(その4)	特記仕様書_27-29-3_種別には、「～、工事完了後真空駆動装置等を撤去するものをいう」との記載があります。真空駆動装置等とは、真空駆動装置と計測管理装置(⑤軟弱地盤対策工設計図_7/16に記載の装置)のことを指し、特記仕様書_27-29-3に記載のある「有効収集水管、～、気密シート」までは撤去せず残置するという考えで宜しいでしょうか。ご教示願います。	そのとおりお考え下さい。
4	特記仕様書 P22 22 特許に関する事項 特記仕様書 P51 27-28 鉛直ドレーン工	特記仕様書_22_特許に関する事項には、鉛直ドレーン工において指定する工法として、「真空圧密ドレーン工法」との記載があります。特記仕様書_27-28_鉛直ドレーン工では、適用すべき諸基準として「高真空N&H工法 -改良型 真空圧密工法- 技術資料 2022年版(真空圧密技術協会)」が挙げられておりますが、技術資料を確認したところ、技術資料内には「真空圧密ドレーン工法」の記載はなく「鉛直ドレーン工」の記載がありました。特記仕様書_22に記載のある「真空圧密ドレーン工法」は、諸基準内の「鉛直ドレーン工」を指しているという考えで宜しいでしょうか。異なる場合、真空圧密ドレーン工法の適用すべき諸基準について、ご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。